

10403313-043

△3年次演習関連科目2-43（連帯経済を英語で学ぶ）

2単位/Unit 秋学期/Fall 今出川/Imadegawa 講義/Lecture

Third Year Advanced Seminar 2-43 (Studying solidarity economy in English)

山森 亮

<概要/Course Content Summary >

Active Book Dialogue の手法を主に使いながら、連帯経済についての英語文献を読み、論文の構造と内容の理解を共有し、議論をする。3年次演習と一体的に授業運営を行う。

<到達目標/Goals,Aims >

学生が、学術文献の精読、一般書の速読など、対象や目的に応じた、多様な読書の仕方を習得し、また理解を共有するための技法を磨き、議論を通じて視野と想像力の幅を広げることができるようになる。さらにリーディング・グループを自ら組織することができるようになる。

< DO Week 期間の初回動画等の配信/The delivery of the first video, etc. during the "DO Week" >

あり / Deliver the video

URL は各学期の DO Week 開始日までに公開されます。The URL will be available by the day before the start of the DO Week of each semester.

<授業計画/Schedule >

実施時期/Week	授業回/Number of Lesson	授業実施方法/How to Conduct a Lesson	授業実施時間数/Class Hours
	内容/Contents		
	授業計画外の学習/Assignments		
第1週 DO Week	1	オンデマンド（動画視聴）/On-demand(watching video)	90分/min.
	導入 自ら問いを立て、それに沿って読みたい英語論文を探す。		
第2週	2	面接/Face-to-face	90分/min.
	Active Book Dialogue の手法で本を読み、理解を共有し、議論する。 先週見つけた英語論文を読み始める。		
第3週	3	面接/Face-to-face	90分/min.
	Active Book Dialogue の手法で本を読み、理解を共有し、議論する。 前回の振り返り復習と関連学習（20-60分）		
第4週	4	面接/Face-to-face	90分/min.
	Active Book Dialogue の手法で本を読み、理解を共有し、議論する。 前回の振り返り復習と関連学習（20-60分）		
第5週	5	面接/Face-to-face	90分/min.
	振り返りシェアリング 前回の振り返り復習と関連学習（20-60分）		
第6週	6	面接/Face-to-face	90分/min.
	Active Book Dialogue の手法で本を読み、理解を共有し、議論する。 前回の振り返り復習と関連学習（20-60分）		
第7週	7	面接/Face-to-face	90分/min.
	Active Book Dialogue の手法で本を読み、理解を共有し、議論する。 前回の振り返り復習と関連学習（20-60分）		
第8週	8	面接/Face-to-face	90分/min.
	Active Book Dialogue の手法で本を読み、理解を共有し、議論する。 前回の振り返り復習と関連学習（20-60分）		
第9週	9	面接/Face-to-face	90分/min.
	振り返りシェアリング 前回の振り返り復習と関連学習（20-60分）		
第10週	10	面接/Face-to-face	90分/min.

	Active Book Dialogue の手法で本を読み、理解を共有し、議論する。 前回の振り返り復習と関連学習 (20-60 分)	
第 11 週	11	面接/Face-to-face 90 分/min.
	Active Book Dialogue の手法で本を読み、理解を共有し、議論する。 前回の振り返り復習と関連学習 (20-60 分)	
第 12 週	12	面接/Face-to-face 90 分/min.
	Active Book Dialogue の手法で本を読み、理解を共有し、議論する。 前回の振り返り復習と関連学習 (20-60 分)	
第 13 週	13	面接/Face-to-face 90 分/min.
	振り返りシェアリング 前回の振り返り復習と関連学習 (20-60 分)	
第 14 週	14	面接/Face-to-face 90 分/min.
	これまでの議論のマッピング 前回の振り返り復習と関連学習 (20-60 分)	
授業期間終了後/ After the Class Period	15	オンデマンド (動画視聴) /On-demand(watching video) 90 分/min.
	英語での研究成果の発信に向けて 前回のマッピングを踏まえて各自で振り返り	

- ・3年時演習と一体的に授業運営を行う。
- ・受講者と相談のうえ、授業計画を変更する可能性がある。
- ・ビデオを視聴する、講義や報告、議論などを聞く、報告や議論などで話す、また段差がありまた一定の化学物質が空気中に揮発している教室などでそれらを行う可能性があります。合理的配慮が可能な場合もありますので、必要な場合、学部・研究科事務室にご相談下さい。

授業実施方法/How To Conduct a lesson	授業実施時間数/Class Hours
面接/Face-to-face	1170 分/min.
オンデマンド (動画視聴) /On-demand(watching video)	180 分/min.
オンデマンド (授業内課題) /On-demand(assignment in class)	0 分/min.
リアルタイム配信/Real-time online	0 分/min.
その他/Others	0 分/min.
総合計/Totlal Amount class hours	1350 分/min.

アクティブラーニング/Active Learning

使用システム/System tools

Panopto

<成績評価基準/Evaluation Criteria >

平常点(出席, クラス参加, グループ作業の成果等) 40%

授業で議論したい論点などの事前準備, および授業への参加が評価のポイントです。やむを得ない欠席などの場合は、話し合いの上, 他の形で追加評価を検討します。

クラスで発表など 30%

随時発表の機会があります。その機会に積極的に発表を行うかどうかの評価のポイントになります。

クラスへの貢献度 30%

論点の提出, 議論のファシリテーション, 事後に調べたことの共有など, 随時, 貢献の機会があり, それらを積極的に行うかが評価のポイントとなります。

<参考文献/Reference Book >

Tehila Sasson, *The Solidarity Economy: Nonprofits and the Making of Neoliberalism after Empire* (Princeton University Press, 2024).

<連絡方法/Contact method >

科目担当者への連絡方法/Contact method from student to instructor

mail

科目担当者からの連絡方法/Contact method from instructor to students

mail または Duet